

報告日 令和5年8月18日
報告回数 2日目

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	黒石市	代表者名	高樋 憲		
担当者部署	企画財政部	連絡先電話番号	0172-52-2111		
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	佐藤 周紀	連絡先E-mail	*****
住所	036-0396 青森県黒石市市ノ町11番地1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	村越 功司
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	D×推進のための機運の醸成について、今後推進していく上で実際に現場で活動されているアドバイザーの経験されてきたことから助言をいただき、事業を進めていく上で大変有効な助言をいただきました。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。引き続き対応よろしくをお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年7月25日	支援・助言	有	令和5年8月18日	857
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年8月17日	支援・助言	14時00分	16時00分	0
				活動時間（分）	120

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 職員	人数 4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） D×推進のための機運の醸成について、どのように研修等を実施することが効果的なのか苦慮している。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	他の事例を参考に効果的な手法について検討する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	浜松市で実際に行っている研修や事例など交えながら、効果的であったこと、失敗であったことなど様々な視点からご教示いただき、今後の方向性を考える中で大変有益でした。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	今後、効果的に進めるうえでのポイントをいただいたので役立てていきたい。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	庁内全体のDX推進のための機運の醸成を図り、DXの推進について努める。	

なお、＜その他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



